

油圧ショベル(クローラ式)

特定自主検査記録表

証明書
発行日

元年6月29日

様式SR-EHC-01-D

証明書
発行No.

6-160

標準
No.

1091018

3年間保存

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用

メーカー名	CAT		管理 No.	147-006		使用者住所 氏名又は名称	F城村字久場1991番地 町田機工株式会社				
型式	320D-E		走行 距離	— km		機械管理者氏名	町田宗才				
製造 番号	BW207596		稼働 時間	h		検査業者登録番号	第 1 7 号				
性能	0.7m ³		車検 有効期間	—		検査業者又は事業者 住所・名称	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株)			責任者	
検査 実施場所	真壁ヤード		検査者 氏名	西本一		責任者名	又吉悟				
検査 年月日	令和元年6月29日										
区分	No.	検査箇所	検査内容				検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容		
エンジン	1	本体	★ a 始動性	かかり具合、異音、予熱栓・ヒーターの作動				目視、操作、聴診	✓		
			★ b 回転の状態	アクセルの作動、回転具合				目視、操作、聴診	✓		
				アイドリング回転(960 min ⁻¹)、無負荷最高回転(1980 min ⁻¹)				回転計	✓		
			★ c 排気の状態	排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ				目視、操作、聴診	✓		
			★ d エアクリナー	ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ、損傷、油量				目視、触診	✓	C	
			★ e 締付け	シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み				トルクレンチ	✓		
			★ f 弁すき間	弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm)				シクネスゲージ	✓		
			★ g 圧縮圧力	圧縮圧力 (MPa)				圧縮圧力計	✓		
			★ h 噴射圧力	噴射圧力 (MPa)				ノズルテスター	✓		
			★ i 噴霧状態	噴霧状態 良○・不×				目視、ノズルテスター	✓		
			★ j 過給器	異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ				目視、聴診	✓		
			★ k エンジンマウント	ブラケットの亀裂・変形・緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化				目視、レンチ等	✓		
	2	潤滑装置	★	油量、汚れ、油漏れ、*エレメントの汚れ・損傷				目視	✓		
3	燃料装置	★	燃料漏れ、ホースの損傷・老朽、*エレメントの汚れ・目詰まり				目視	✓			
4	冷却装置	★	水量、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老朽、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付				目視、触診、スケール	✓	L		
5	電気装置	★	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷				目視、触診、電流電圧計	✓			
6	エアコンプレッサー		異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動				目視、操作、聴診、圧力計	—	—		
7											
走行装置	8	起動輪、遊動輪	亀裂・変形・摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ				目視、聴診、触診、探傷器	✓			
	9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂・変形・摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ				スケール、パス	✓			
	10	履帯	シュー亀裂・変形・摩耗、取付、リンク・ブッシュ亀裂・摩耗、ピッチ長、たわみ、ピン抜け、ゴムパット(欠け・老朽・摩耗)				目視、スケール、探傷器	✓			
	11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老朽・摩耗)、心金脱落、たわみ				目視、スケール	—	—		
	12	履帯調整装置	作動、調整ボルト等の亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ				目視、操作、探傷器	✓			
	13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ				目視、聴診、触診	✓			
	14										
制動	15	駐車ブレーキ	効き				目視、操作	✓			
	16										
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂・変形・摩耗、がた、取付、ピンシール損傷				目視、操作、ノギス、探傷器	✓			
	18	ツース	脱落、がた、摩耗				目視、触診	✓			
	19	ブレード	亀裂・変形・摩耗、がた、取付				目視、操作、探傷器	—	—		
	20	フック	変形・摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷				目視、操作、ノギス	✓			
	21										
油圧装置	22	作動油タンク	*油量・汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザ目詰まり、取付				目視、石けん水	✓			
	23	フィルター	⑨汚れ ⑩目詰まり、油漏れ				目視	✓			
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂・損傷、老朽、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付				目視	✓			
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、⑨負荷時吐出量・吐出圧				目視、聴診、触診、	✓			
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱		旋回用冷却用 走行用		テスター	✓			
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷		ブーム用 ブレード用 アーム用 スイング用 バケット用 オフセット用		目視、操作、スケール、 タイマー	✓			

3 年 間 保 存

117-006

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果 良 不良	補 修 内 容
油 圧 装 置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓	
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓	
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診	✓	
	31					
操 作	32	操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓	
	33					
安 全 装 置 ・ 車 体 関 係 等	34	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓	
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓	
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、 トルクレブチ	✓	
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油量、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓	
	38	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化		✓	
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓	
	40	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、 ガラスのがた・損傷		✓	
	41	カウンターウエイト	取付	目視、スケール	✓	
	42	座席 (調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	✓	
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓	
	44	表示板	損傷、取付		✓	
	45	灯火装置、警音器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ損傷、浸水	目視、操作	✓	
	46	計器類	作動		✓	
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影	目視	✓	
	48	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作		✓ L
	49					
総 合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓	
排ガス装置	★	一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス 減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	—	—

次回特定自主検査実施年月 令和 2 年 6 月

事業者等への要請事項

使用前は保守点検を行って下さい。

補 修 等 の 措 置 内 容			
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補 修 実 施 内 容
1	エレメントの汚れ	元.6.29	エレメント清掃
4	冷却水不足	元.6.29	冷却水補充
48	給油脂	元.6.29	給油脂

備考

1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。
2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。
3. 検査内容に★印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は★印を○で囲む。
4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。
5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。

記号

交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油	該当なし
×	⊗	△	A	T	C	L	—